

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-3

< 第9週 > A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第51週をピークに減少したが、第3週から再び増加傾向が認められ、第9週も増加した / その他最新動向



注目すべき感染症
P.4-5

< 風しん及び先天性風しん症候群 > 第9週には、今年第1例目の先天性風しん症候群が報告された
< インフルエンザ > 第5~6週にかけて最も報告数が増加した後、第7週からは減少し、第9週ではすべての都道府県で前週に比べて減少した



病原体情報
P.6-7

患者から分離・検出された病原体報告 - インフルエンザウイルス 2003/04シーズン / 冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス 2003/04シーズン



速報
P.8-9

「急性脳炎(ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く)」の届出基準の改正について



海外感染症情報
P.10-11

リベリアでの黄熱流行 - 更新 / 西アフリカでのポリオ流行 - 更新 / インドネシアでのデング熱流行 - 更新 / 鳥インフルエンザA (H5N1)更新情報31報



感染症の話
P.12

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(9週)
P.13-19



9週のデータ
P.20-29



発生動向総覧

*「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(11月5日施行)により、対象疾患、分類が一部変更されました(2003年第43号「速報」参照)。

第9週コメント 3月4日集計分

全数報告の感染症

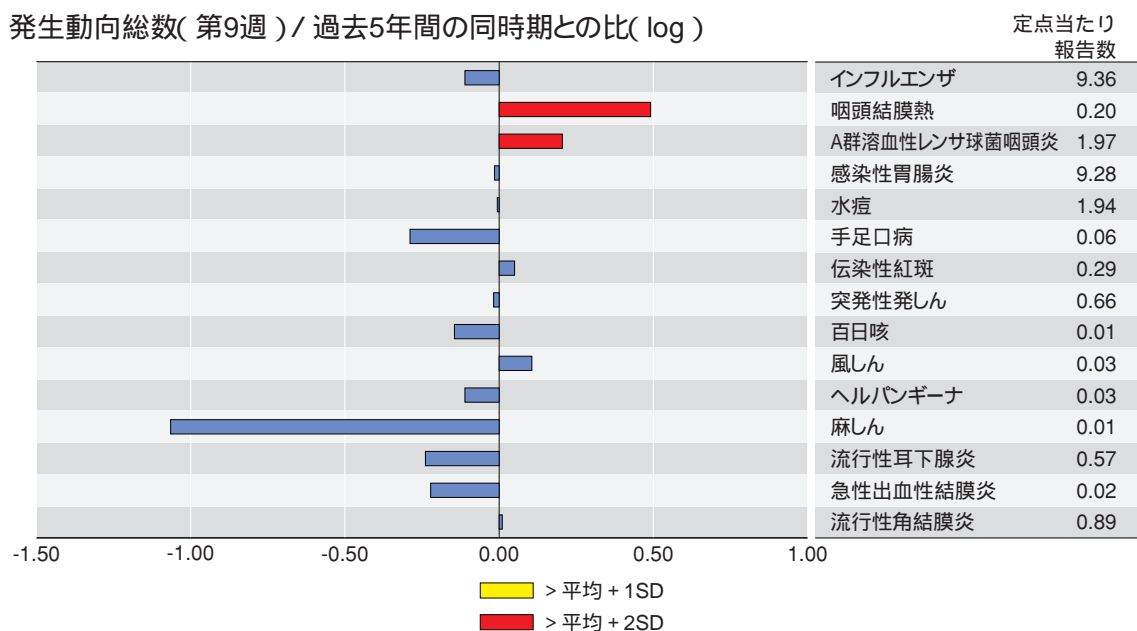
注意:これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が、集計の期日以降に届くこともあります。それらについては、発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。宜しく御理解下さい。

- 1類感染症: 報告なし
 - 2類感染症: 細菌性赤痢 4例(推定感染地域: インド1例、カンボジア1例、ケニア1例、モロッコ1例)
 - 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症 8例(うち有症者4例)
血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(4例)、O157 VT2(3例)、O157 VT1(1例)
年齢: 10歳未満(1例)、10代(4例)、20代(1例)、30代(2例)
 - 4類感染症: デング熱 1例(推定感染地域: インドネシア)
マラリア 1例(三日熱、推定感染地域: ブラジル)
レジオネラ症 1例(79歳)
A型肝炎 3例(推定感染地域: いずれも国内)
 - 5類感染症: アメーバ赤痢 7例(推定感染地域: 国内5例、不明2例)
ウイルス性肝炎 5例(いずれもB型、推定感染経路: 性的接触3例、不明2例)
クロイツフェルト・ヤコブ病 1例(孤発性)
劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1例(56歳)
後天性免疫不全症候群 17例(無症候10例、AIDS 5例、その他2例)
推定感染経路: 性的接触13例(異性間6例、同性間7例)、不明4例
推定感染地域: 国内14例、不明3例
先天性風しん症候群 1例
梅毒 3例(早期顕症I期1例、早期顕症II期1例、先天梅毒1例)
急性脳炎 1例(病原体不明、.0歳)
- (補) Q熱 1例は現在確認中。他にオウム病、ジアルジア症、梅毒各1例の報告があったが削除予定。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

発生動向総数(第9週)/過去5年間の同時期との比(log)



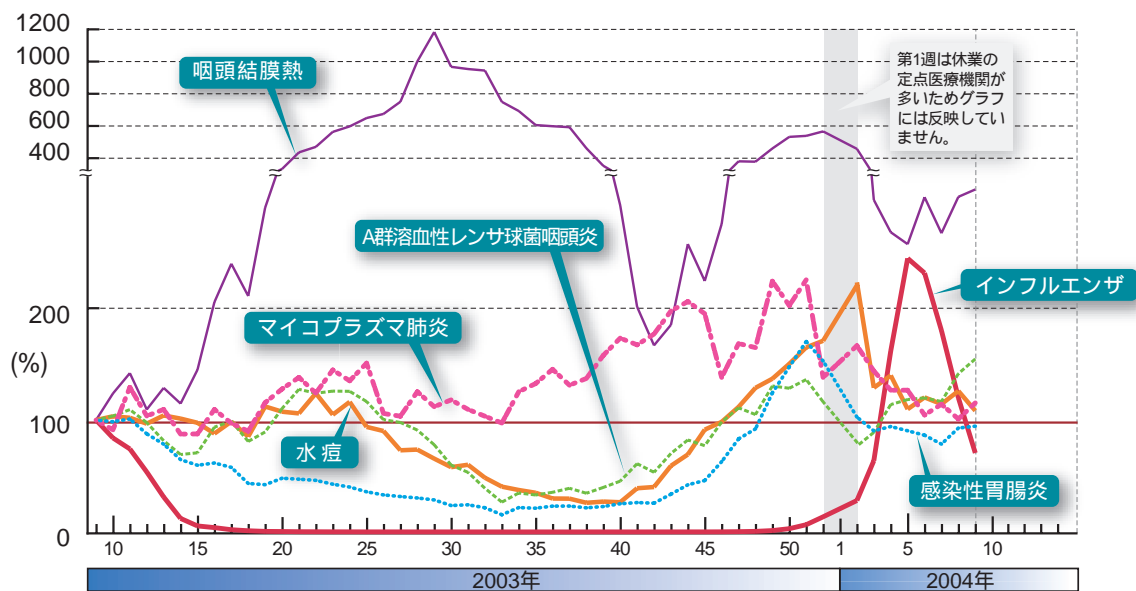
当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)の比を対数にてグラフ上に表現した。1標準偏差を超えた場合黄で、2標準偏差を超えた場合赤で色分けしている。

インフルエンザ定点報告疾患：インフルエンザの定点当たり報告数は第5週をピークに減少し始め、第9週も減少した。都道府県別では大分県(29.8)、宮崎県(28.0)、福井県(24.3)が多い(「注目すべき感染症」参照)。

小児科定点報告疾患：咽頭結膜熱の定点当たり報告数は2003年第43週から増加傾向が認められたが、2004年第2週から減少し、第3週からは週により増減はあるが、ほぼ横ばいで推移している。過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多く、都道府県別では富山県(0.6)、宮崎県(0.6)が多い。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第34週から増加傾向が認められた後、第51週をピークに減少したが、第3週から再び増加傾向が認められ、第9週も増加した。過去10年間で最高の値となっており、都道府県別では富山県(6.4)、山形県(5.4)、新潟県(5.3)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第43週から増加し続けた後、第51週をピークに減少傾向が認められていたが、第8週は増加し、9週も微増した。都道府県別では大分県(16.7)、宮崎県(15.5)、山口県(15.4)、三重県(15.3)が多い。風しんの定点当たり報告数は減少したが、都道府県別では大分県(0.3)、群馬県(0.2)が多い(「注目すべき感染症」参照)。麻しんの定点当たり報告数は前週と同値であるが、都道府県別では新潟県(0.2)が多い。RSウイルス感染症の報告数は36都道府県から合計110例であった。

基幹定点報告疾患：マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加して0.20で、4年間の同時期と比較してやや多く、都道府県別では岡山県(1.8)、秋田県(1.0)が多い。

主要疾患の過去1年間の週別定点当たり報告数の動き(第9週)



2003年第9週の定点当たり報告数を100%として各週の報告数値を換算し、過去1年間の増減を表している。



注目すべき感染症

風しん及び先天性風しん症候群

第9週には、今年第1例目の先天性風しん症候群(congenital rubella syndrome : CRS)が報告された。2000 ~ 2003年は各年1例の報告で、今回の報告は、2002 ~ 2003年に風しんの流行がみられた岡山県からである。ワクチン未接種で罹ったこともなく風しんに対する免疫のない女性が、妊娠初期に風しんに罹患するとウイルスが胎児にも感染し、出生児にCRSを起こすことがある。感音性難聴、白内障または緑内障、心疾患が3徴候で、難聴は妊娠初期の3か月間だけでなく、その次の3か月間の感染でもおこり得る。予防のためには、妊娠可能で免疫がない女性はワクチンを接種し、免疫を獲得しておく必要があるが、社会全体のレベルでも免疫獲得者の割合を十分多くし、風しんの流行を抑えることによって、妊婦が感染する可能性を減少させることも重要である。

2003年9月まで風しん予防接種の経過措置のキャンペーンなども行われており、ここ数年、小児科定点から報告される全国の風しん患者数は、以前よりかなり少なく推移している。しかしながら、本年の定点当たり報告数を都道府県別にみると、大分県、群馬県、鹿児島県など依然として報告数の多い都道府県もあり、そこでは地域的な流行が認められている。また、定点からの報告が少ない地域でもワクチン接種率が低い場合には、大きな流行を起こす可能性がある。風しんはワクチンで予防できる疾患であり、経過措置終了後の現在もさらなる定期予防接種の徹底や、定期予防接種対象者外であっても免疫のない人達への予防接種(任意予防接種)の啓発が大切である。

先天性風しん症候群の報告

報告年	都道府県	性別	母の年齢	母の接種歴	母の罹患時期
2000年	大阪	女	不明	なし	初期
2001年	宮崎	女	不明	不明	不明
2002年	岡山	男	不明	なし	第11週
2003年	広島	女	不明	なし	第16週
2004年	岡山	女	28歳	不明	第8週

インフルエンザ

2004年第9週のインフルエンザの定点当たり報告数は9.4である。第5～6週にかけて最も報告数が増加した後、第7週からは減少し、第8、9週ではさらに減少した。第9週にはすべての都道府県で前週に比べて減少した。

インフルエンザ様疾患に伴う2月22～28日での休校・学年閉鎖・学級閉鎖の合計は282件であり、昨年同時期(916)に比べると少ない。

これまでに確認されたインフルエンザウイルスは多くがAH3型である。

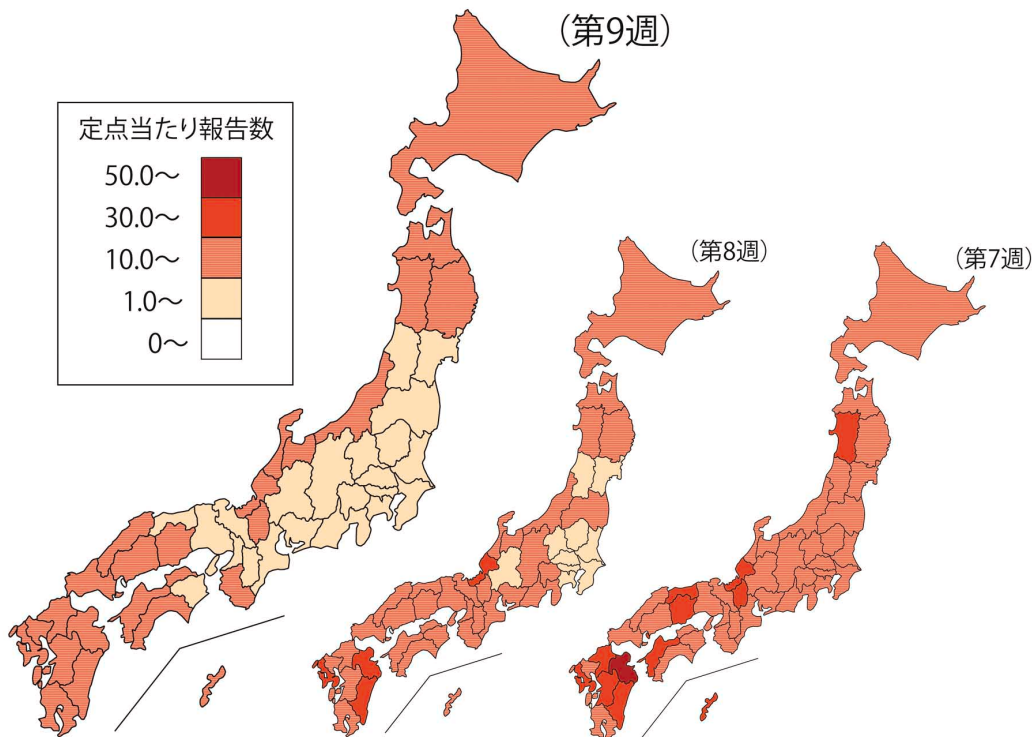
「インフルエンザ情報早期把握システム(New)」「インフルエンザのQ & A」「国内患者発生動向調査」「ウイルス分離状況」「抗体保有状況」「学校欠席者数」などインフルエンザの総合的な情報については、以下のURLを参照されたい。

<http://idsc.nih.go.jp/others/topics/newpage2.html>

インフルエンザの流行レベルマップについては、以下のURLを参照されたい。

<http://idsc.nih.go.jp/others/topics/inf-keiho/index.html>

都道府県別のインフルエンザ流行状況





病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2004年3月5日現在報告分)

インフルエンザウイルス 2003/04シーズン

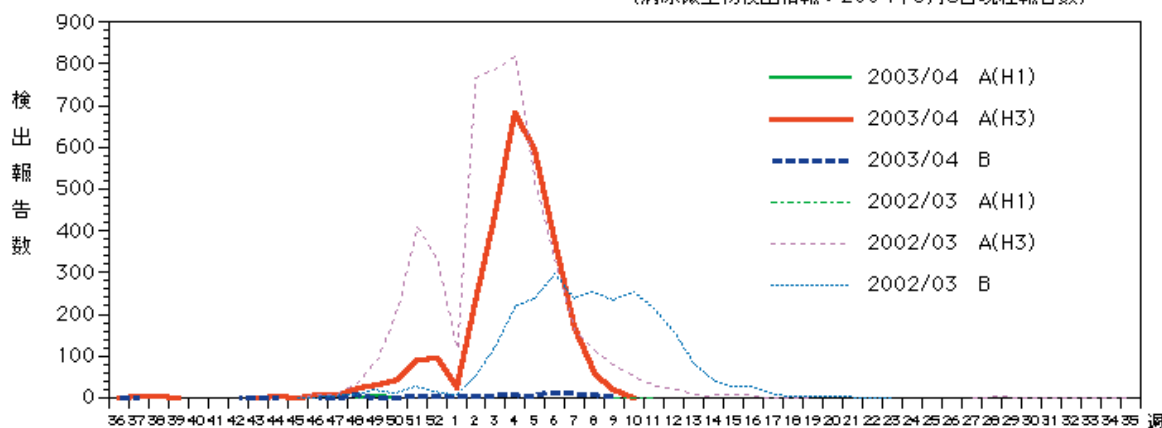
AH3型ウイルスの分離・検出報告がほとんどで、計2,884件(PCRのみの検出24件を含む)が報告されている。このうちN型別された215件はすべてN2であった。今シーズンの増加は昨シーズン(2002/03シーズン)よりやや遅く第51週から始まり、年明け以降はさらに大きく増加し、2004年第4、5週を中心に多数の報告がされている。第3週から第9週までの分離・検出数は順に436、681、589、377、168、60、21である。これまでに全国43都道府県から分離・検出が報告されている。

B型ウイルスの分離・検出報告は計69件(PCRのみの検出1件を含む)で、第47週以降は少ないながらも毎週分離されており、2004年第3週から第9週までの週別分離・検出数は5、6、5、10、12、7、2である。これまでに全国24道府県から報告されている。第6週以降の分離・検出は、北海道11および九州8(福岡県3、熊本県2、佐賀県、長崎県、鹿児島県各1)、中国4(島根県、岡山県、広島県、山口県各1)からの報告が中心である。

AH1型ウイルスの分離報告は計3件で、第49週に分離された長野県の1件(IDWR2003年第51号速報記事参照)と、埼玉県で分離された2件(第49週、第50週各1)の報告である。埼玉県の2件のうちN型別された1件はN1であった。

週別型別インフルエンザウイルス分離・検出報告数の推移、2003/04シーズン

(病原微生物検出情報：2004年3月5日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。



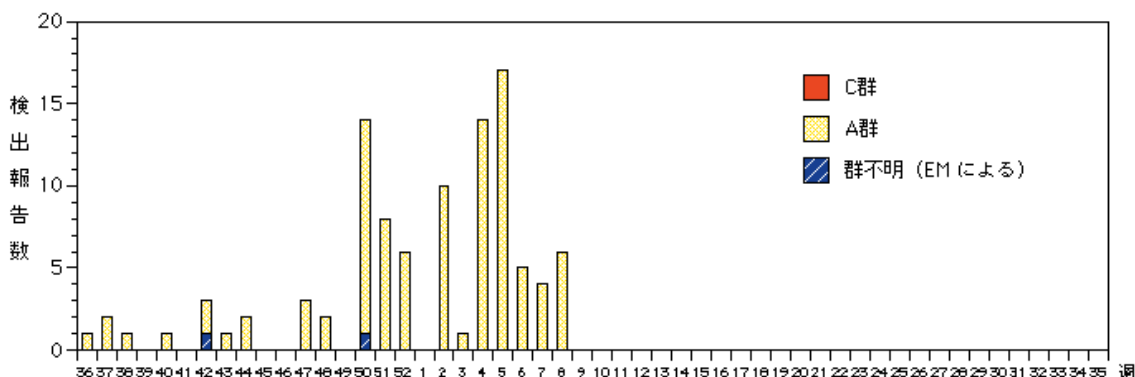
Infectious Agents Surveillance Report

冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス 2003/04シーズン

小型球形ウイルス(SRSV)の報告のほとんどがノロウイルスgenogroup(G)IIの報告である。ノロウイルスGIIは、これまでに30都府県から計678件報告されている。報告の多い地域は秋田県80、岡山県74、岩手県61、愛媛県60、愛知県48などである。ノロウイルスGIは10都県から24件の報告で、うち11件は秋田県からの報告である。サボウイルスの報告は27件で、愛媛県の20件中10件は第50週に幼稚園で起きた集団発生事例からの検出である。この他に、ノロウイルスG不明が103件(新潟県31、熊本県24、奈良県14、福井県14、東京都8、山形県5、新潟県4、鳥取県3) 電顕のみによる検出が18件(岡山県13、栃木県5)報告されている。

ロタウイルスは、第50週以降増加傾向にあり、報告のほとんどはA群である。A群は新たに福島県、大分県から検出が報告され、これまでに18都府県から計99件(香川県26、大阪府13、奈良県12、愛媛県9、鹿児島県9、東京都6、山口県5など) 群不明が2件(愛媛県1、福岡県1)報告されている。ほとんどが5歳以下の小児からの検出である。

検出されたロタウイルスの内訳、2003/04シーズン (病原微生物検出情報：2004年3月5日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。





「急性脳炎(ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く)」の届出基準の改正について

健感発第0226001号
平成16年2月26日

都道府県
各 政令市 衛生主管部(局)長 殿
特別区

厚生労働省健康局結核感染症課長

「急性脳炎(ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く)」の届出基準の改正について

標記については、「感染症法に基づく医師から都道府県知事等への届出のための基準について」(平成15年11月5日健感発第1105006号)により通知したところですが、この度、厚生科学審議会感染症分科会(2月17日開催)の意見に基づき下記のとおり改正し、平成16年3月1日より施行することになりましたので、御了知いただくとともに、関係機関への周知方お願いします。

記

五類感染症の(3)急性脳炎(ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く)の届出基準を次のように改正する。

- 1 定義中「ただし、病原体が特定され、他の届出基準に含まれるものを除く。」を削る。
- 2 備考として次のとおり加える。
《備考》
 - ・ 他の届出基準に該当する感染症(インフルエンザ、手足口病、流行性耳下腺炎等)による急性の脳炎・脳症についても、急性脳炎としての届出が必要となる。その際には、二重の届出となる(脳症を発症したインフルエンザについて、定点医療機関においては、インフルエンザ及び急性脳炎の届出が必要となり、定点医療機関以外では急性脳炎のみが届出の対象となる等)。
 - ・ ウエストナイル脳炎又は日本脳炎の診断がついている場合には、急性脳炎としての届出は必要ない。ただし、急性脳炎の届出後に、ウエストナイル脳炎又は日本脳炎の診断がついた場合には、ウエストナイル脳炎又は日本脳炎としての届出が必要となり、結果として二重の届出となる。

従って、本届出基準の全体は以下の如くである。

(3) 急性脳炎(ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く)

定 義

ウイルスなど種々の病原体の感染による脳実質の感染症である。炎症所見が明らかではないが同様の症状を呈する脳症もここには含まれる。

《臨床的特徴》

多くは何らかの先行感染を伴い、高熱に続き意識障害やけいれんが突然出現し、持続する。髄液細胞数が増加しているものを急性脳炎、正常であるものを急性脳症と診断することが多いが、その臨床症状に差はない。

《届出基準》

意識障害を伴って24時間以上入院した者、あるいは24時間未満に死亡した者で、かつ、以下の一つまたはそれ以上の症状を有するもの

- ・38度以上の発熱
- ・何らかの中樞神経症状
- ・先行感染症状

熱性けいれん、代謝疾患、脳血管性疾患、脳腫瘍、外傷など、明らかに感染性とは異なるものは除外する。

可能な限り病原体診断を行い、明らかになったものは病原体名、検体の種類及び検査方法を記載する。なお、上記基準に該当する脳症も含める。

《備考》

- ・ 他の届出基準に該当する感染症(インフルエンザ、手足口病、流行性耳下腺炎等)による急性の脳炎・脳症についても、急性脳炎としての届出が必要となる。その際には、二重の届出となる(脳症を発症したインフルエンザについて、定点医療機関においては、インフルエンザ及び急性脳炎の届出が必要となり、定点医療機関以外では急性脳炎のみが届出の対象となる等)。
- ・ ウエストナイル脳炎又は日本脳炎の診断がついている場合には、急性脳炎としての届出は必要ない。ただし、急性脳炎の届出後に、ウエストナイル脳炎又は日本脳炎の診断がついた場合には、ウエストナイル脳炎又は日本脳炎としての届出が必要となり、結果として二重の届出となる。



海外感染症情報

* 関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ(<http://www.forth.go.jp/>)をご覧ください。

リベリアでの黄熱流行 - 更新

WHO/CSR 2004年3月4日

2004年3月4日現在、死亡者8名を含む黄熱疑い患者33名が、5郡からWHO当局に報告された。それらの患者のうち、Bong郡での患者2名とNimba郡の患者2名が、コートジボワールにあるアビジャン・パスツール研究所での検査で診断確定された。

最初の緊急大規模ワクチン接種がBong郡で、国内難民(IDP)キャンプを対象に、2月26日に開始された。2004年3月1日現在、対象人口(72,000名)の42%の接種が完了した。追加の緊急大規模ワクチン接種キャンペーンが、数週間以内にNimba郡で開始される予定である。

WHO、UNICEF、およびリベリアで活動している複数のNGO(非政府組織)は、ワクチン接種キャンペーンの実施に関して、保健省を支援している。

西アフリカでのポリオ流行 - 更新

CDC/Travelers' Health Homepage 2004年3月4日

コートジボワールからWHOに、2003年12月17日に麻痺で発病したポリオ患者1名の発生が報告された。これは、2000年にポリオ撲滅宣言が出て以来、初めての発生である。近年ポリオが撲滅された西アフリカの他の国々から、昨年ナイジェリアでの流行と関連のあるポリオ患者発生が報告された。これらの国々は、ほとんどがナイジェリアと国境を接しており、ブルキナファソ、カメルーン、中央アフリカ共和国、ガーナ、トーゴなどが含まれる。今回のコートジボワールでのポリオウイルスも、ナイジェリアで感染循環しているウイルスと関連があるかどうかについては、調査中である。野生ポリオウイルスの感染は、ナイジェリアと他の数カ国で発生が続いている。

今回の患者発生の対策として、大規模同時ポリオワクチン接種活動がこの地域で開始された。

インドネシアでのデング熱流行 - 更新

WHO/CSR 2004年3月5日

1月1日~ 3月3日に、インドネシア保健省は23,857名がデング熱疑いで入院し、このうち367名が死亡したと報告した。

患者のほとんどはJava、South Kalimantan、South Sulawesi、Bali、East and West Nusa Tenggara、Acehで発生している。デングウイルス4つの亜型全てが存在しているが、ウイルス3亜型が最も広く感染循環している。保健当局は、今回の流行の原因ウイルス株を特定するための検査を実施している。政府は、経済的な余裕のないデング患者に対し、無料で治療を行っている。

鳥インフルエンザA(H5N1)更新情報31報

WHO/CSR 2004年3月2日

バンコクでの先週行われた緊急会議中、FAO ,OIE ,WHOの当局者達は、アジアの家禽でのH5N1型株による流行のいくつかの特徴、特に先例のないその地理的分布、拡大の速度、重症度に注目した。

迅速に制圧できるという見通しは、40年以上に渡る以前の複数の流行での世界的な経験とは一致していない。そうした流行では感染域もずっと小さく、本質的に取り組みがより容易であった。優れたサーベイランスシステム、十分な資源を持った国での、地理的広がりが限定的な流行でさえ、制圧には2年間も要することが多かった。こうした理由などから、WHOは今回の流行が近未来に制圧できるという推定に対して警告している。

WHOは以前の更新情報で、これらの流行の深刻な公衆衛生上の影響を指摘してきた。1969年以来、全世界では流行21件のみが報告されている。その大部分がヨーロッパやアメリカ諸国で発生した。合計しても、多数の養鶏施設に感染が拡大したのはそのうち5件のみで、感染が他の国に及んだのは1件のみであった。

2003年12月中旬以来、アジア8カ国の当局がH5N1株による高病原性鳥インフルエンザ流行を確認している。その大部分の国が、鳥インフルエンザ流行を史上初めて経験している。一部の国では、流行を事実上その国の全域で確認している。

1959年以来の世界的な経験からも、現在の流行の先例のない性質と制圧対策の困難さについての公式声明が支持される。

以下、現在の流行の特徴5つの指摘。

- 1 .非商業的な家禽(庭先で飼育されている家禽)での感染の集中。
- 2 .家禽産業への経済的影響の大きさ。
- 3 .流行制圧経験の不足。
- 4 (流行制圧のための)資源の不足。
- 5 .国際的な流行の広がりの規模。

こうした流行の特徴から、迅速な制圧や長期的な再発予防の達成が非常に困難となっている。

FAO ,OIE ,およびWHOが勧告しているように、大量処分が現在も最も優先的な対策である。家禽産業は他の畜産業に比べ短期間で再生できるため、各国当局は、家禽生産への長期的な影響を恐れて、大量処分を延期すべきではない。

現在までのところ、野鳥がHPAI H5N1流行の感染源であることを明示した証拠はない。野鳥を処分すべきではない。

以前の流行(1959 ~ 2003年)で認められた所見 :

高病原性鳥インフルエンザ流行は、制圧に有利な条件下(管理の行き届いた商業的な飼育施設、地理的な限局)であっても、制圧が非常に困難となることがある。

家禽の密度の高い諸国では制圧がより困難となる。

家禽と野鳥、特にカモ類やその他の水鳥との接触を断つことは、家禽への低病原性ウイルス感染を防止するのに役立つ。

感染や曝露を受けた家禽の大量処分を含む積極的な制圧対策は、それらが低病原性であってもH5およびH7型の鳥インフルエンザウイルスには推奨される。

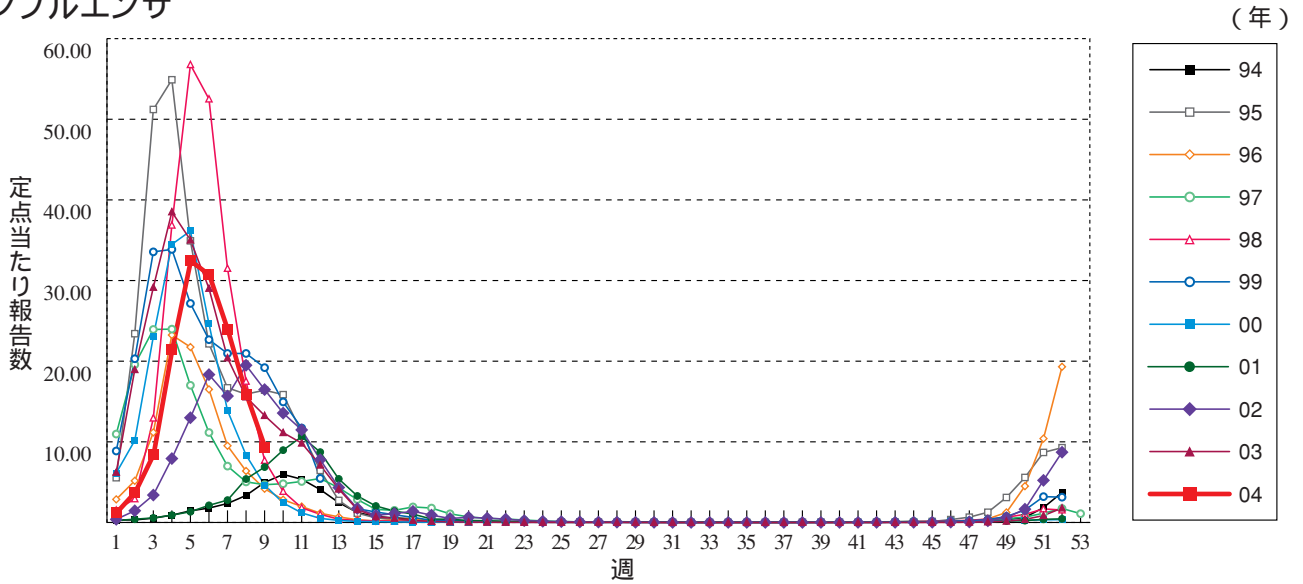


感染症の話

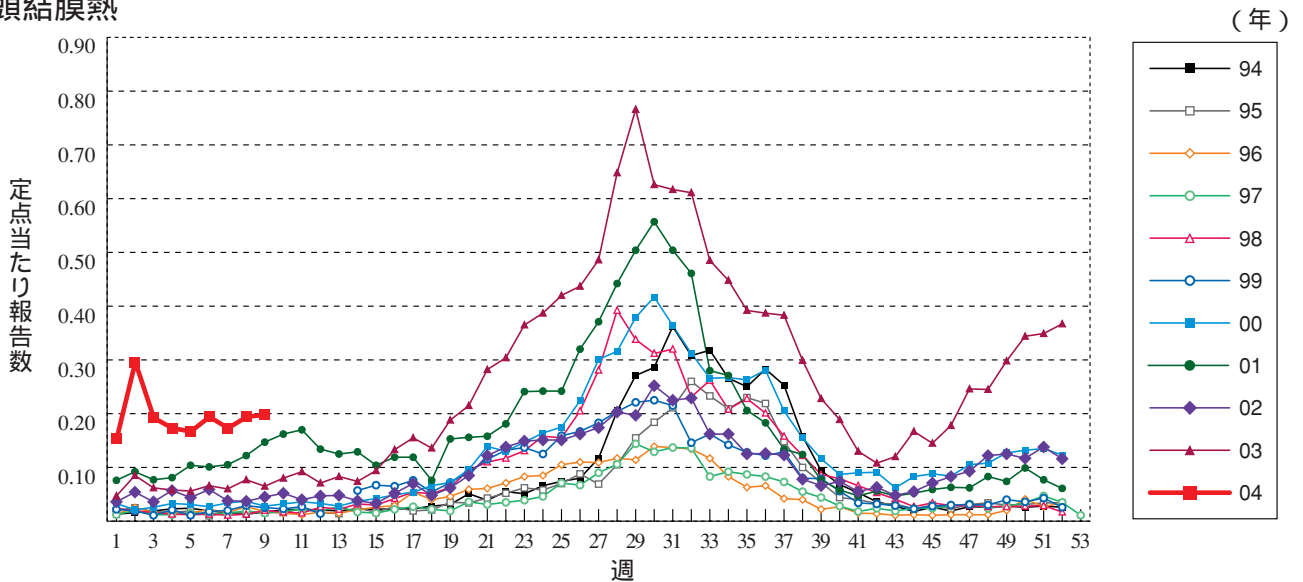
今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

グラフ総覧(9週)

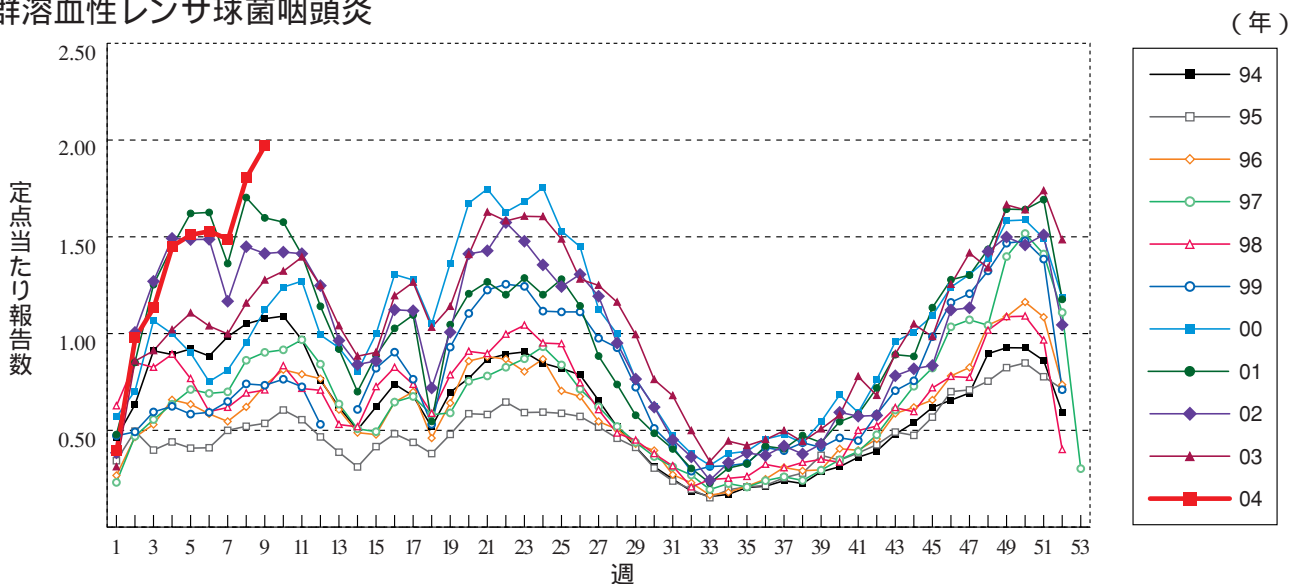
インフルエンザ



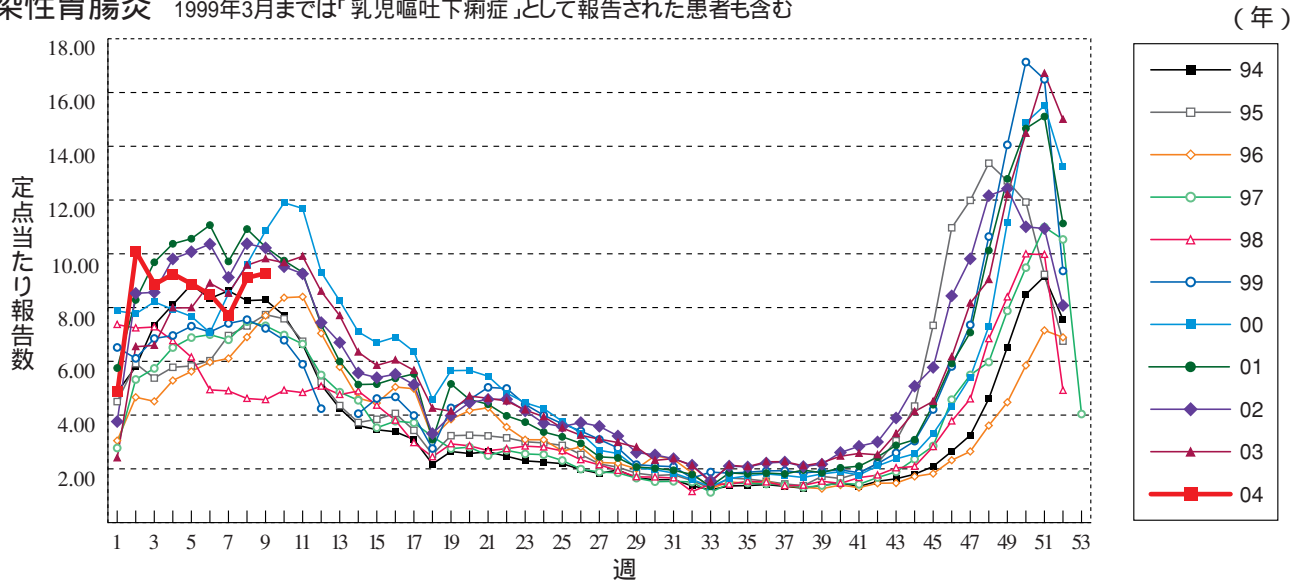
咽頭結膜熱



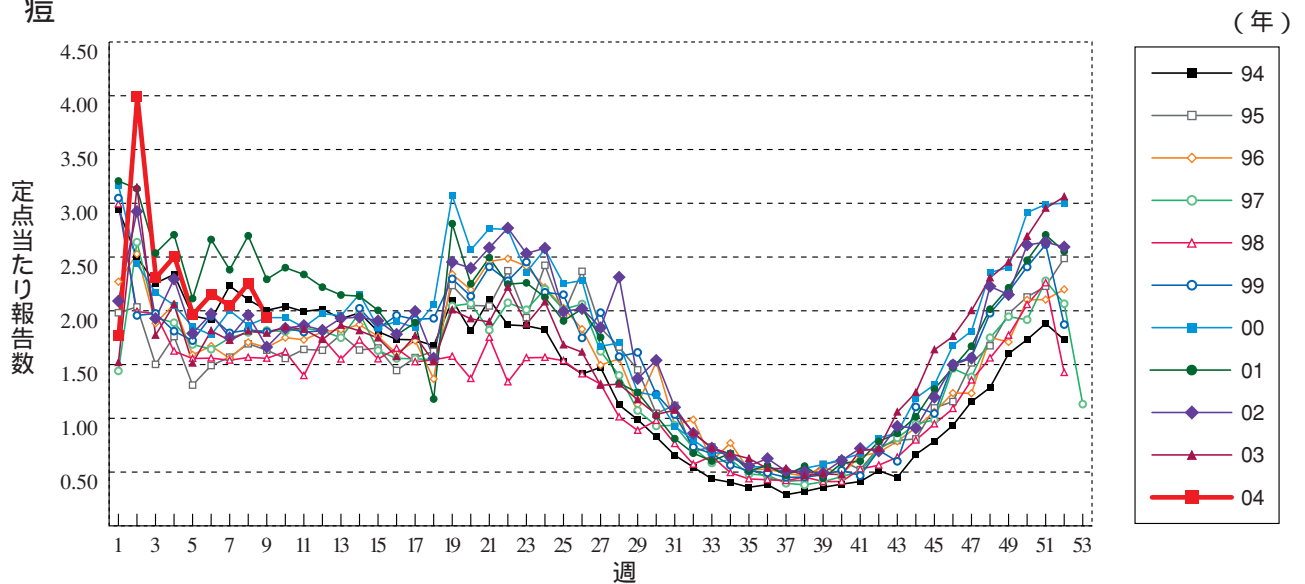
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



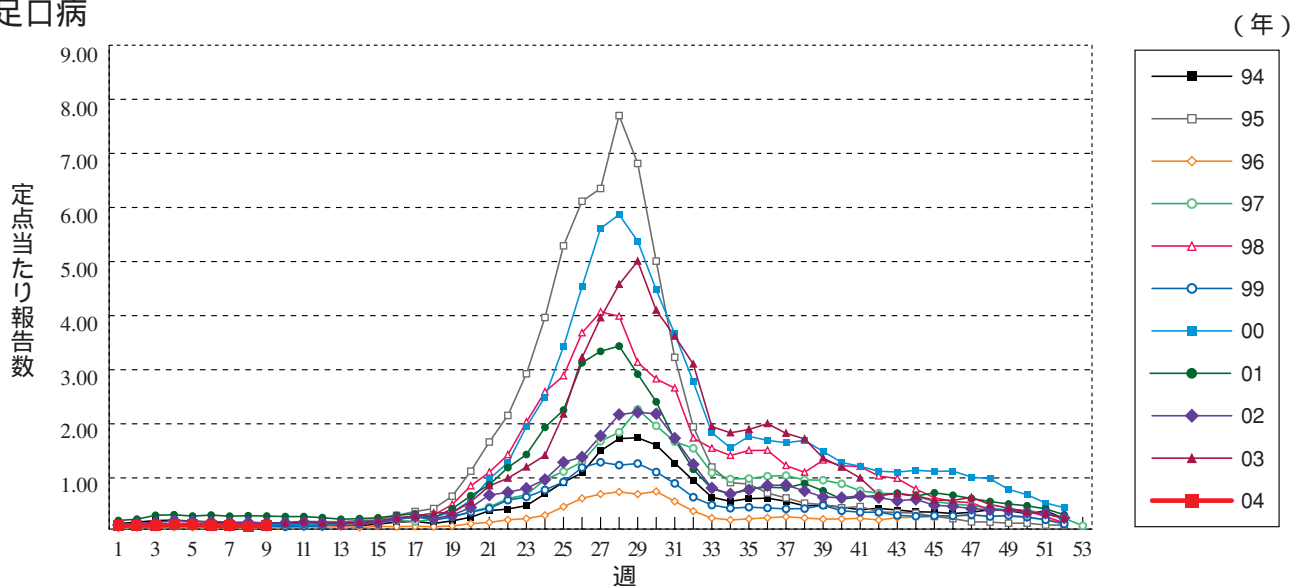
感染性胃腸炎 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



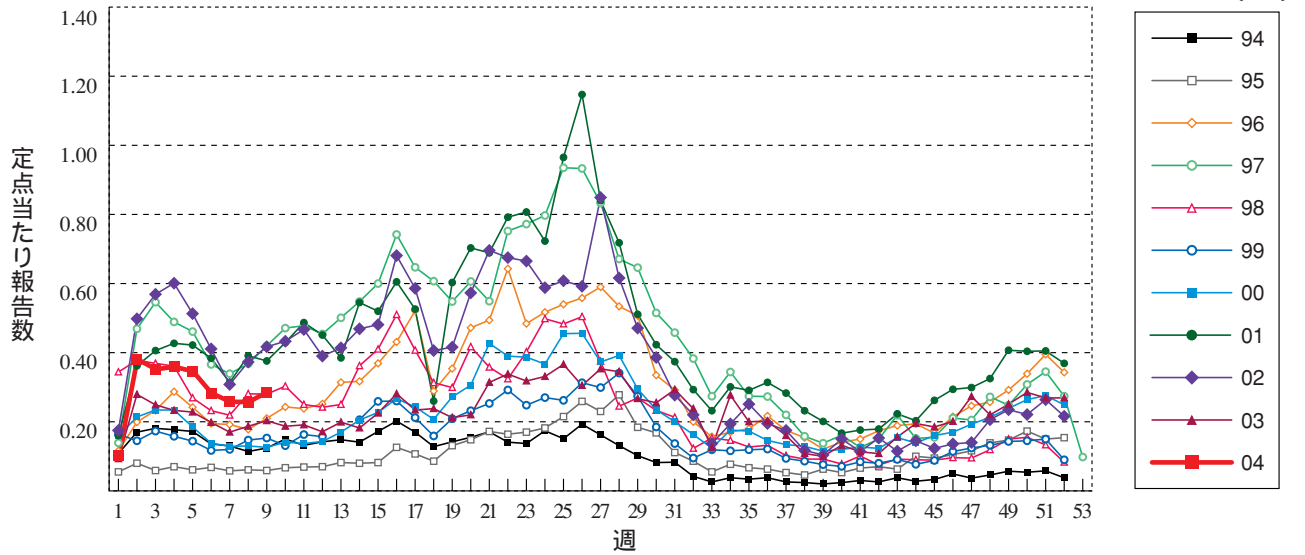
水痘



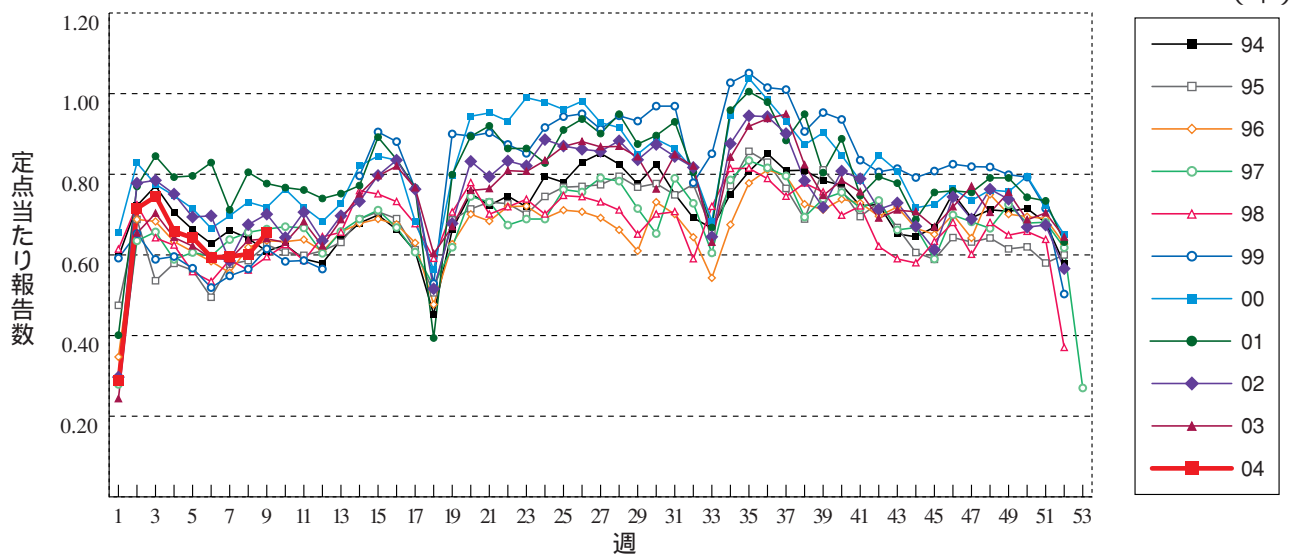
手足口病



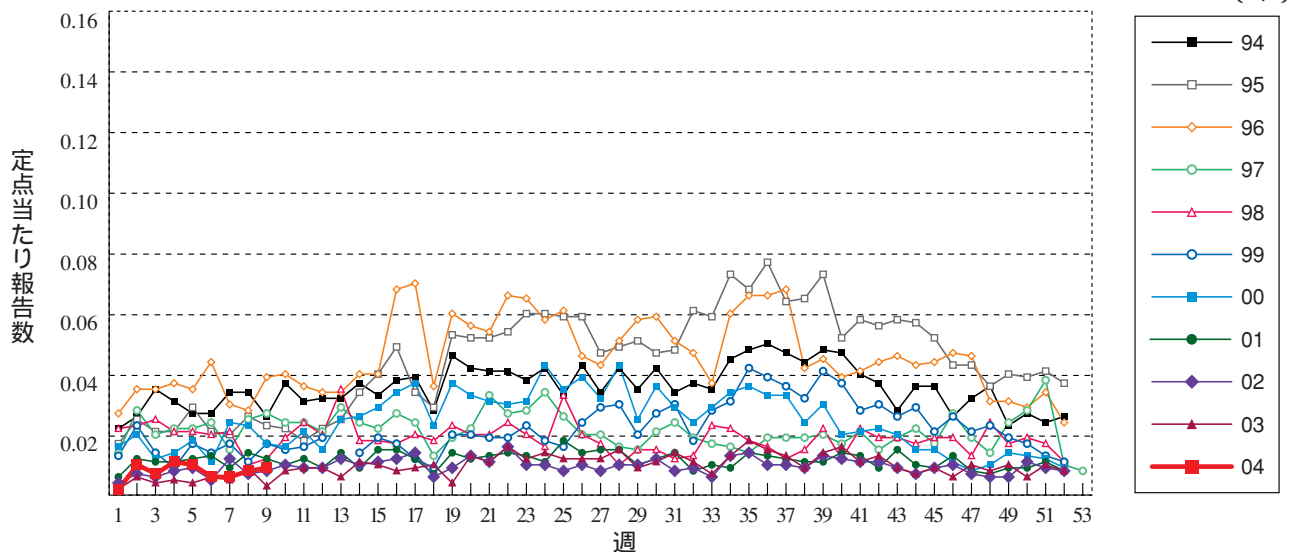
伝染性紅斑



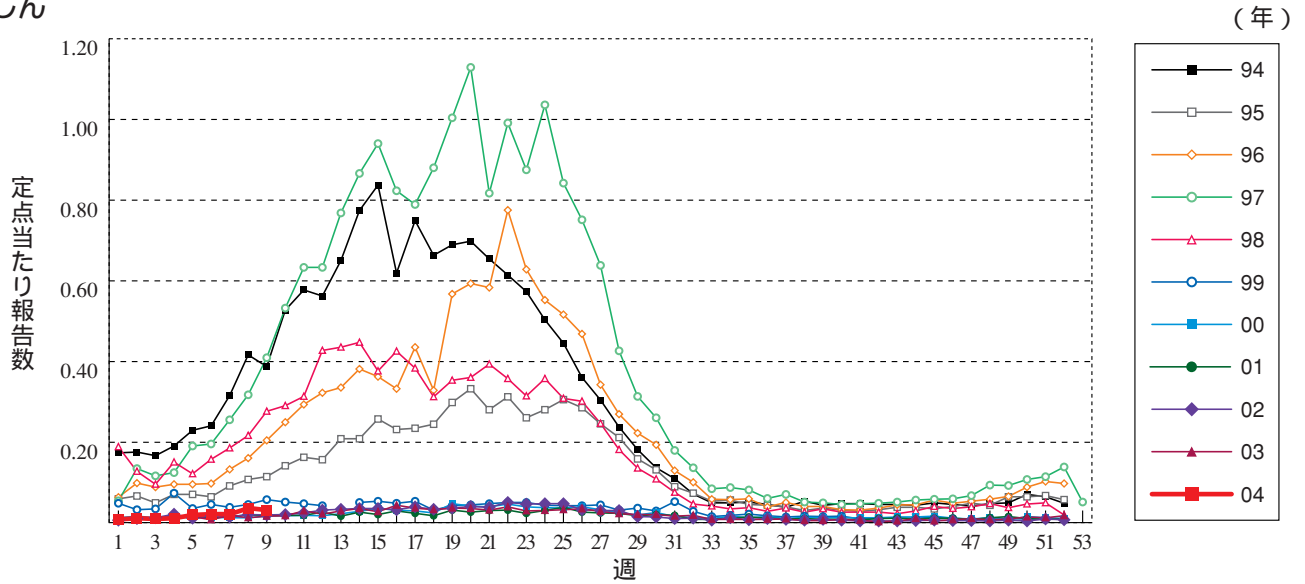
突発性発しん



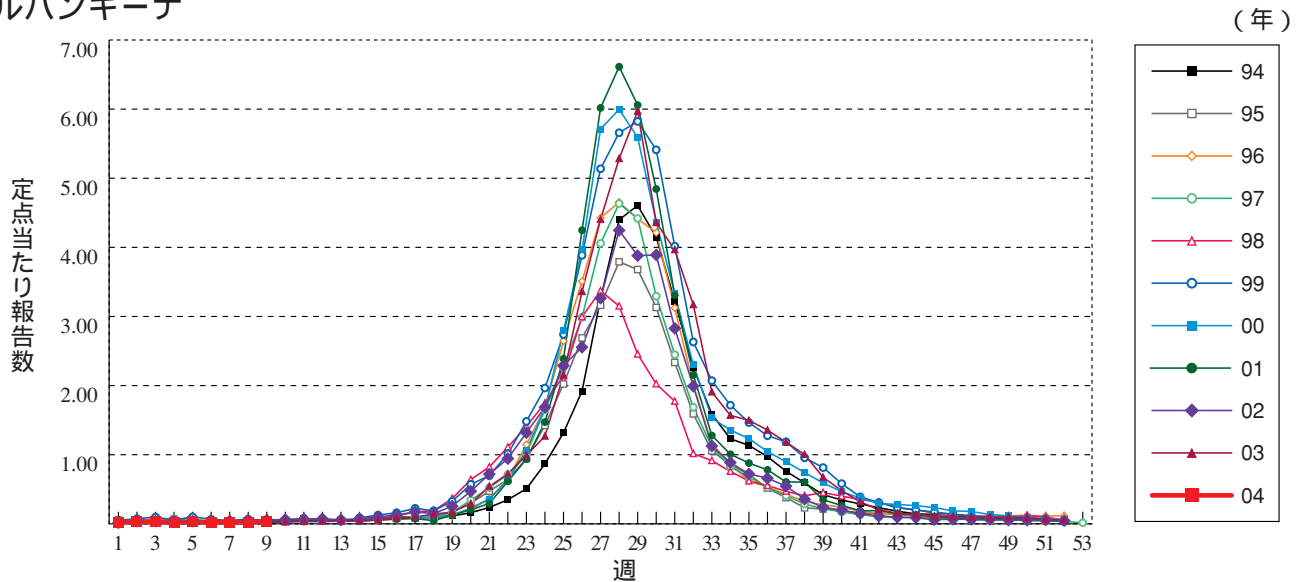
百日咳



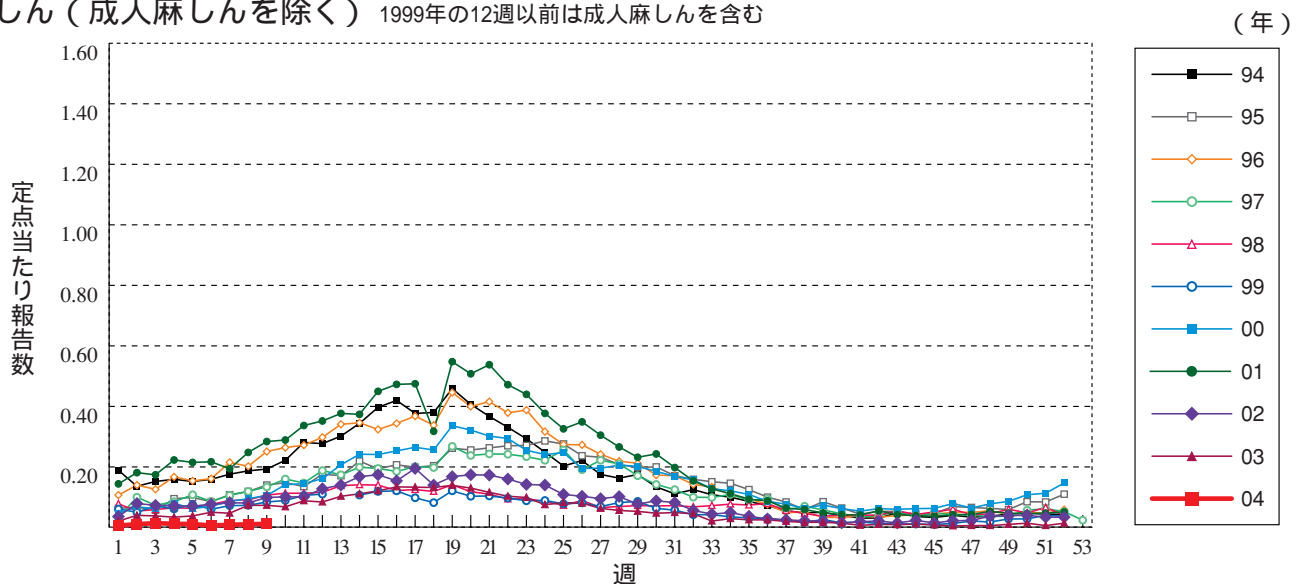
風しん



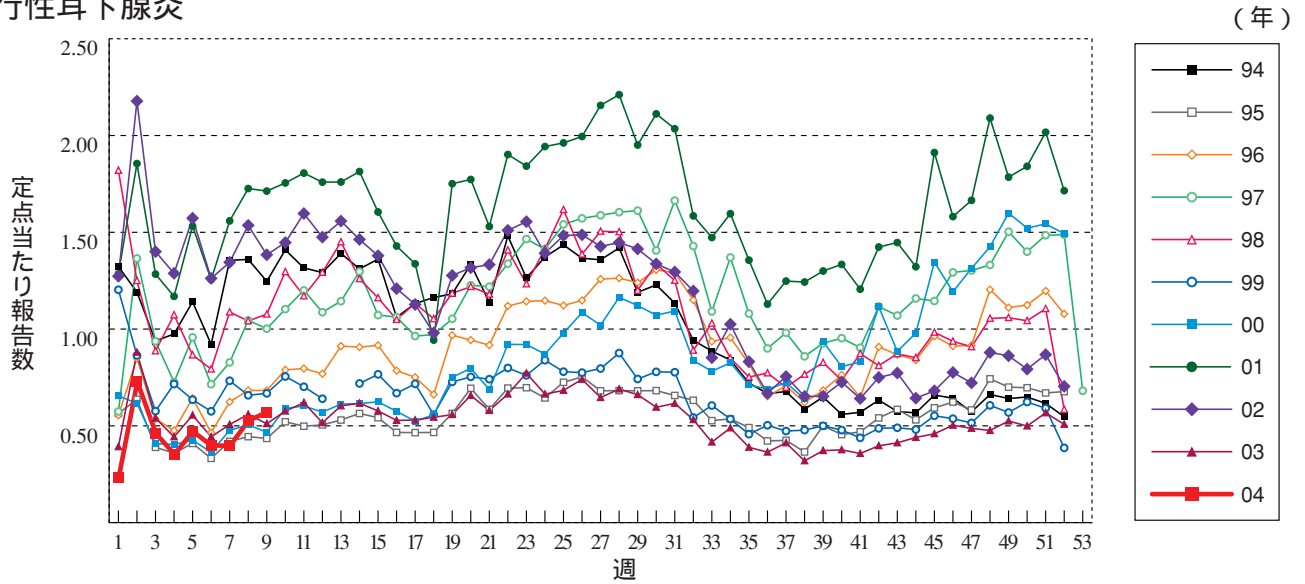
ヘルパンギーナ



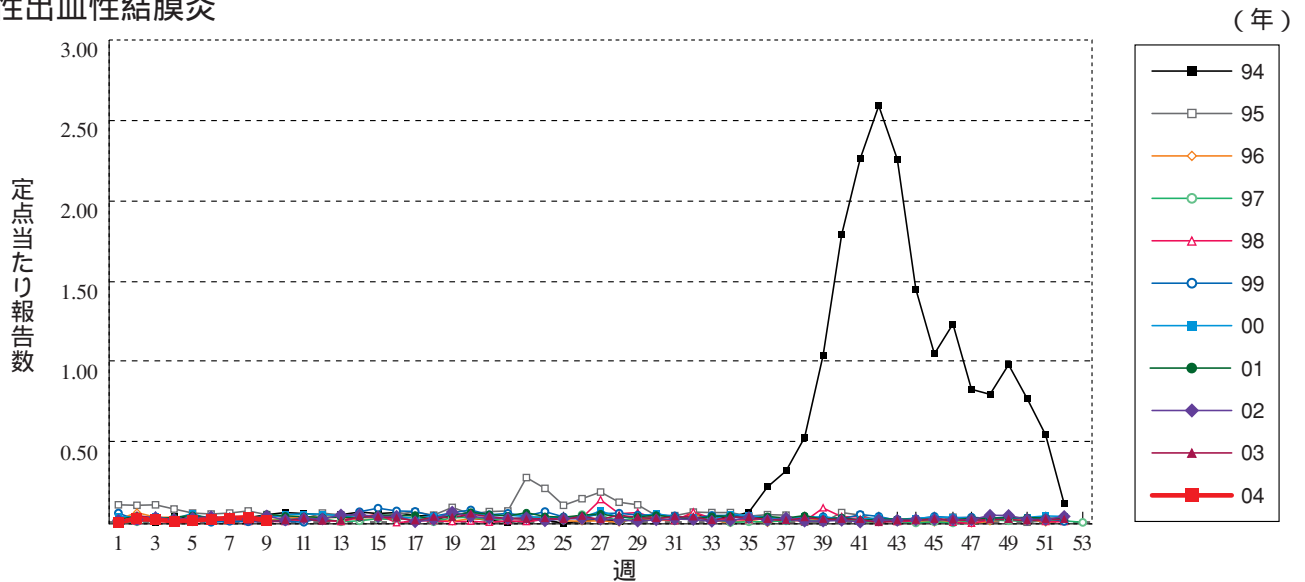
麻疹 (成人麻疹を除く) 1999年の12週以前は成人麻疹を含む



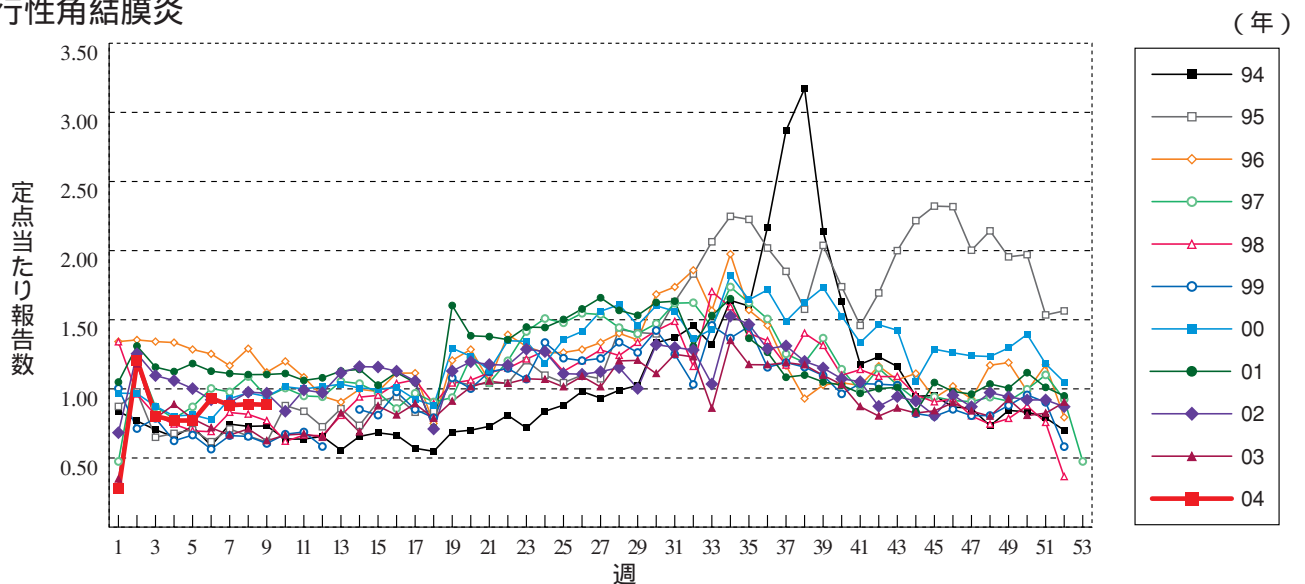
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

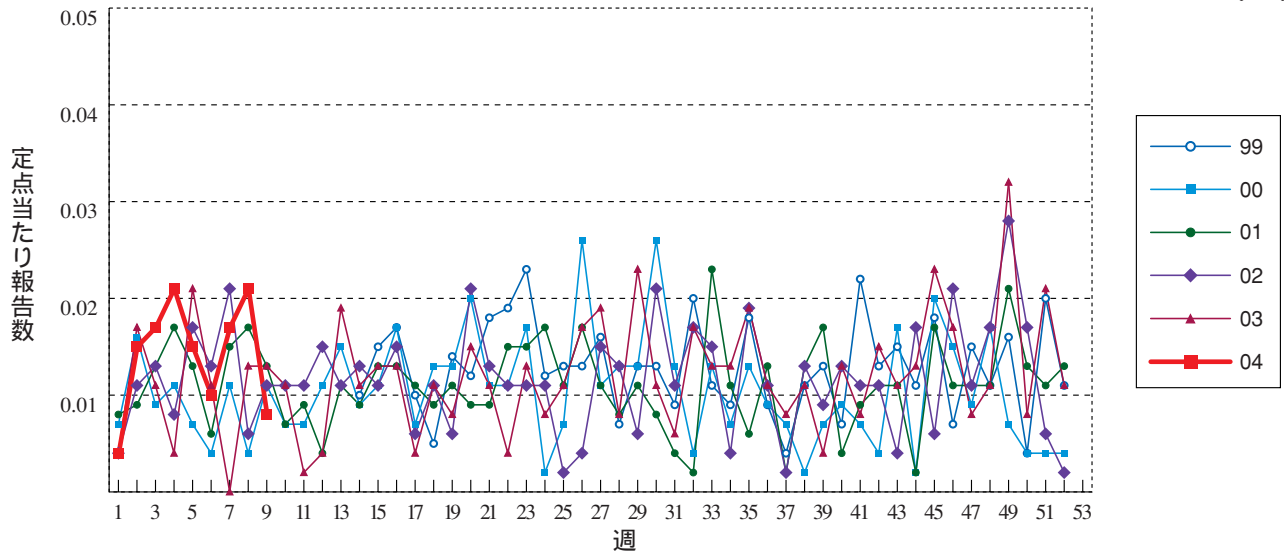


流行性角結膜炎



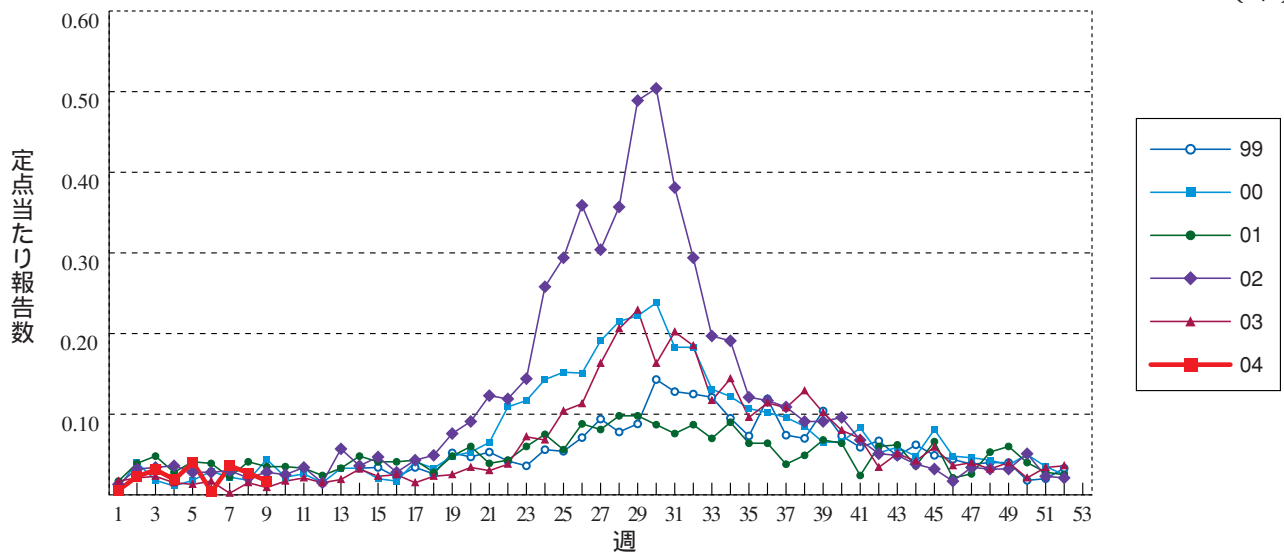
細菌性髄膜炎

(年)



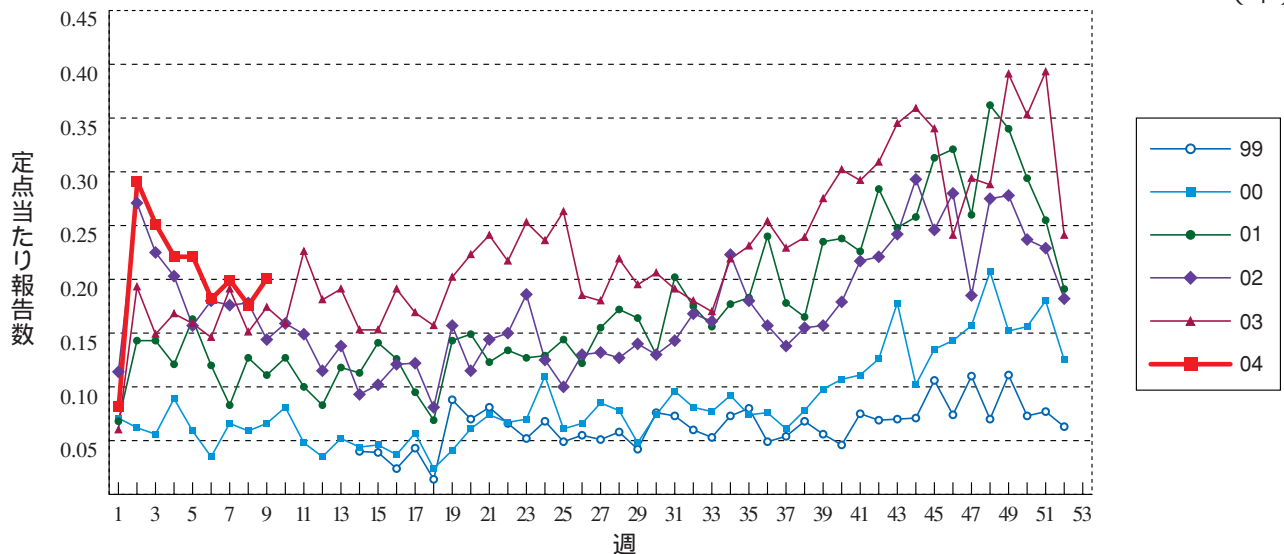
無菌性髄膜炎

(年)



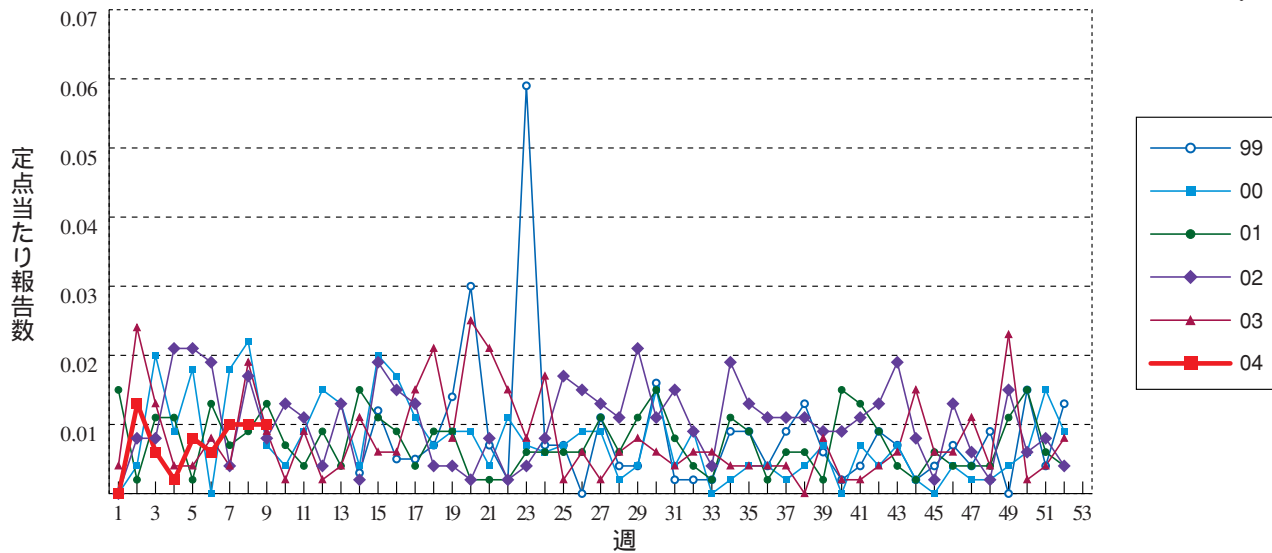
マイコプラズマ肺炎

(年)



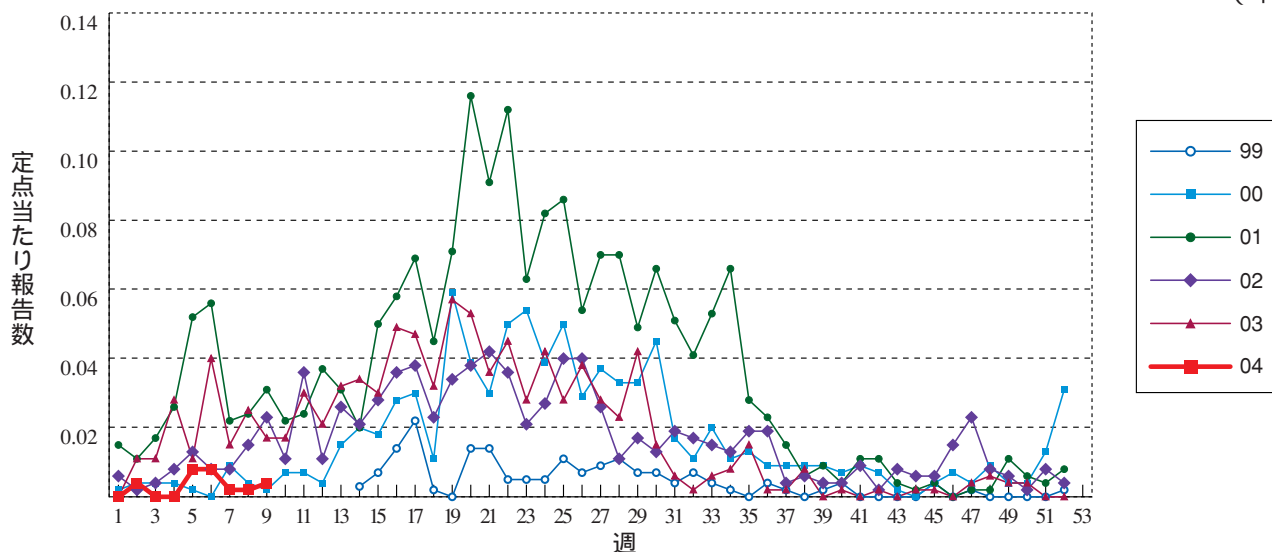
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)

(年)



成人麻疹

(年)





9週のデータ

注)表中の報告数は3月4日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
表の最後の注釈を参照して下さい。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

平成16年9週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		コレラ		細菌性赤痢		腸チフス		バラチフス	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	4	50	-	1	-	3	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	14	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	2
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	6	-	1	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成16年9週

	急性灰白髄炎		ジフテリア		腸管出血性大腸菌感染症		アメーバ赤痢		エキノコックス症		黄熱		オウム病		回歸熱		ウイルス性肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	8	59	7	79	-	8	-	-	1	5	-	-	5	39
北海道	-	-	-	-	1	1	-	3	-	8	-	-	-	-	-	-	-	1
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
栃木県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	1	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	3	15	2	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
神奈川県	-	-	-	-	-	2	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
長野県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
三重県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	1	7	3	7	-	-	-	-	-	1	-	-	1	3
兵庫県	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	2	7
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	1	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
山口県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福岡県	-	-	-	-	1	2	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
佐賀県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
宮崎県	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成16年9週

	Q 熱		狂 犬 病		クリプトスポリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		コクシジ オイデス症		ジアルジア症		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	1	-	-	-	1	1	27	1	10	17	136	-	1	1	9	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	2	7	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	1	-	1	1	3	8	46	-	-	-	1	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	11	-	1	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	11	-	-	-	1	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	1	1	-	-	-	-	-	3	-	1	3	4	-	-	1	3	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	2	17	-	-	-	3	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成16年9週

	髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		炭疽		つつが虫病		デング熱		日本紅斑熱		日本脳炎		梅毒		破傷風	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	5	1	1	-	-	-	43	1	2	-	-	-	-	4	77	-	6
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1
茨城県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	1	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	11	-	-
神奈川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	4	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	4	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
山口県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	22	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成16年9週

	バンコマイシン 耐性腸球菌感染症		ハンタウイルス 肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症		発しんチフス		マラリア		ライム病		レジオネラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	1	17
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	2
秋田県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	2
神奈川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成16年9週

	重症急性 呼吸器症候群		痘 そ う		E型肝炎		ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)		A型肝炎		高病原性鳥 インフルエンザ		サ ル 痘		ニバウイルス 感染症		ポツリヌス症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	2	-	-	3	34	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	1	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 平成16年9週

	野 兎 病		リッサウイルス感染症		レプトスピラ症		急性脳炎		バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

全数把握疾患表注釈

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(施行日: 平成15年11月5日、IDWR週報2003年43号参照)により、全数把握疾患の対象疾患、分類、疾患名の記載方法が一部変更されました。

表でみる「重症急性呼吸器症候群」以降の14の疾患は新システムでの追加疾患、および変更疾患(「乳児ボツリヌス症」「ボツリヌス症」「定点疾患「急性脳炎」全数疾患「急性脳炎」)です。「ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)」は平成14年11月に追加された疾患です。

旧システムにおける「ウイルス性肝炎」に含まれていた「E型肝炎」「A型肝炎」が独立した疾患となり、新システムにおける「ウイルス性肝炎」はE型肝炎、A型肝炎を除く肝炎となります。

注)表の最後の注釈を参照して下さい。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成16年9週

	インフルエンザ		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	44025	9.36	603	0.20	6003	1.97	28230	9.28	5904	1.94	188	0.06	871	0.29	1997	0.66	26	0.01
北海道	3522	15.58	16	0.11	255	1.78	397	2.78	237	1.66	29	0.20	56	0.39	74	0.52	2	0.01
青森県	720	11.43	-	-	46	1.12	162	3.95	48	1.17	2	0.05	10	0.24	16	0.39	1	0.02
岩手県	632	10.19	2	0.05	50	1.32	214	5.63	48	1.26	-	-	1	0.03	23	0.61	-	-
宮城県	373	4.10	3	0.05	247	4.19	573	9.71	114	1.93	4	0.07	24	0.41	47	0.80	-	-
秋田県	997	18.13	9	0.26	142	4.06	198	5.66	54	1.54	15	0.43	1	0.03	15	0.43	-	-
山形県	252	5.25	8	0.27	163	5.43	257	8.57	62	2.07	-	-	26	0.87	22	0.73	2	0.07
福島県	634	8.13	7	0.15	113	2.35	484	10.08	87	1.81	2	0.04	10	0.21	34	0.71	-	-
茨城県	445	3.90	17	0.23	239	3.23	383	5.18	104	1.41	1	0.01	5	0.07	32	0.43	1	0.01
栃木県	300	4.29	2	0.04	103	2.24	365	7.93	61	1.33	3	0.07	7	0.15	35	0.76	-	-
群馬県	477	4.77	8	0.13	120	1.94	540	8.71	78	1.26	4	0.06	17	0.27	33	0.53	-	-
埼玉県	1191	4.67	22	0.14	452	2.84	1921	12.08	331	2.08	5	0.03	61	0.38	134	0.84	4	0.03
千葉県	928	4.46	30	0.23	399	3.07	1046	8.05	318	2.45	3	0.02	55	0.42	86	0.66	-	-
東京都	552	3.10	14	0.10	153	1.08	1241	8.74	161	1.13	1	0.01	54	0.38	71	0.50	-	-
神奈川県	1532	4.57	63	0.31	429	2.08	1906	9.25	394	1.91	4	0.02	88	0.43	170	0.83	1	0.00
新潟県	1101	11.12	24	0.40	316	5.27	368	6.13	167	2.78	1	0.02	52	0.87	47	0.78	-	-
富山県	518	10.79	16	0.55	186	6.41	322	11.10	69	2.38	3	0.10	8	0.28	21	0.72	-	-
石川県	586	12.21	9	0.31	57	1.97	263	9.07	72	2.48	11	0.38	18	0.62	18	0.62	-	-
福井県	778	24.31	5	0.23	108	4.91	258	11.73	64	2.91	20	0.91	23	1.05	16	0.73	-	-
山梨県	225	5.49	-	-	36	1.44	117	4.68	26	1.04	1	0.04	6	0.24	3	0.12	-	-
長野県	765	8.79	2	0.04	142	2.58	400	7.27	87	1.58	2	0.04	20	0.36	38	0.69	2	0.04
岐阜県	470	5.60	23	0.43	44	0.83	254	4.79	87	1.64	3	0.06	8	0.15	23	0.43	-	-
静岡県	906	6.61	11	0.13	119	1.38	1252	14.56	205	2.38	-	-	26	0.30	56	0.65	-	-
愛知県	1271	6.52	52	0.29	277	1.52	1535	8.43	303	1.66	8	0.04	53	0.29	104	0.57	3	0.02
三重県	516	7.07	11	0.24	94	2.09	689	15.31	73	1.62	6	0.13	7	0.16	30	0.67	-	-
滋賀県	580	11.37	2	0.06	61	1.85	225	6.82	41	1.24	2	0.06	7	0.21	19	0.58	-	-
京都府	938	7.44	3	0.04	119	1.57	690	9.08	115	1.51	-	-	12	0.16	39	0.51	2	0.03
大阪府	1842	6.24	37	0.19	177	0.91	1543	7.91	315	1.62	8	0.04	27	0.14	92	0.47	3	0.02
兵庫県	1589	8.03	26	0.20	157	1.23	1463	11.43	284	2.22	21	0.16	38	0.30	97	0.76	1	0.01
奈良県	394	7.16	5	0.14	30	0.86	384	10.97	43	1.23	-	-	3	0.09	22	0.63	-	-
和歌山県	546	10.92	15	0.48	16	0.52	417	13.45	67	2.16	-	-	7	0.23	19	0.61	-	-
鳥取県	247	8.52	8	0.42	92	4.84	205	10.79	42	2.21	-	-	-	-	12	0.63	-	-
島根県	462	12.16	7	0.30	12	0.52	123	5.35	31	1.35	-	-	2	0.09	16	0.70	-	-
岡山県	913	10.87	7	0.13	42	0.78	515	9.54	107	1.98	-	-	6	0.11	30	0.56	-	-
広島県	1261	10.51	23	0.31	95	1.27	722	9.63	123	1.64	3	0.04	22	0.29	49	0.65	1	0.01
山口県	1366	19.51	12	0.24	78	1.59	752	15.35	146	2.98	1	0.02	9	0.18	38	0.78	-	-
徳島県	322	8.47	7	0.30	20	0.87	260	11.30	39	1.70	2	0.09	3	0.13	9	0.39	-	-
香川県	645	12.65	3	0.09	39	1.22	348	10.88	63	1.97	-	-	14	0.44	21	0.66	-	-
愛媛県	964	15.06	6	0.15	69	1.77	473	12.13	113	2.90	3	0.08	10	0.26	41	1.05	1	0.03
高知県	719	14.67	7	0.23	85	2.74	232	7.48	59	1.90	-	-	4	0.13	9	0.29	-	-
福岡県	3042	15.36	9	0.08	309	2.58	1805	15.04	334	2.78	13	0.11	25	0.21	117	0.98	1	0.01
佐賀県	410	10.51	5	0.22	30	1.30	281	12.22	58	2.52	-	-	-	-	24	1.04	-	-
長崎県	1239	17.70	3	0.07	19	0.43	313	7.11	81	1.84	-	-	5	0.11	21	0.48	1	0.02
熊本県	1335	16.48	11	0.22	87	1.78	479	9.78	130	2.65	-	-	4	0.08	55	1.12	-	-
大分県	1729	29.81	9	0.25	47	1.31	602	16.72	84	2.33	1	0.03	17	0.47	34	0.94	-	-
宮崎県	1680	28.00	21	0.57	59	1.59	573	15.49	129	3.49	2	0.05	10	0.27	44	1.19	-	-
鹿児島県	1333	13.89	23	0.40	57	0.98	567	9.78	153	2.64	1	0.02	8	0.14	32	0.55	-	-
沖縄県	778	13.41	-	-	13	0.38	113	3.32	97	2.85	3	0.09	2	0.06	9	0.26	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成16年9週

	風しん		ヘルパンギーナ		麻しん (成人麻しんを除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ 肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	93	0.03	96	0.03	33	0.01	1739	0.57	12	0.02	564	0.89	4	0.01	8	0.02	96	0.20
北海道	2	0.01	-	-	3	0.02	70	0.49	-	-	9	0.31	-	-	-	-	2	0.09
青森県	-	-	2	0.05	-	-	27	0.66	-	-	6	0.55	-	-	-	-	1	0.17
岩手県	-	-	1	0.03	-	-	23	0.61	-	-	8	0.67	-	-	-	-	2	0.10
宮城県	6	0.10	6	0.10	-	-	24	0.41	-	-	6	0.55	-	-	-	-	6	0.50
秋田県	-	-	-	-	-	-	2	0.06	-	-	1	0.14	-	-	-	-	7	1.00
山形県	-	-	1	0.03	-	-	24	0.80	-	-	6	0.75	-	-	-	-	5	0.50
福島県	2	0.04	-	-	-	-	16	0.33	1	0.08	18	1.50	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	1	0.01	4	0.05	8	0.11	-	-	47	2.94	-	-	-	-	3	0.27
栃木県	3	0.07	2	0.04	2	0.04	4	0.09	-	-	16	1.33	-	-	-	-	1	0.14
群馬県	14	0.23	2	0.03	-	-	63	1.02	-	-	20	1.43	-	-	1	0.10	2	0.20
埼玉県	6	0.04	8	0.05	2	0.01	118	0.74	1	0.03	32	0.86	-	-	-	-	-	-
千葉県	9	0.07	4	0.03	-	-	66	0.51	1	0.03	31	0.94	1	0.08	1	0.08	2	0.15
東京都	6	0.04	3	0.02	1	0.01	25	0.18	-	-	15	1.07	-	-	-	-	-	-
神奈川県	8	0.04	1	0.00	1	0.00	84	0.41	-	-	46	1.10	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	1	0.02	12	0.20	60	1.00	-	-	3	0.33	1	0.08	2	0.17	4	0.33
富山県	-	-	1	0.03	-	-	16	0.55	-	-	4	0.57	-	-	-	-	3	0.60
石川県	1	0.03	1	0.03	-	-	5	0.17	-	-	8	1.14	-	-	-	-	1	0.20
福井県	-	-	-	-	-	-	10	0.45	-	-	-	-	1	0.17	-	-	-	-
山梨県	-	-	1	0.04	-	-	8	0.32	-	-	7	2.33	-	-	-	-	5	0.50
長野県	-	-	-	-	-	-	11	0.20	1	0.09	3	0.27	1	0.09	-	-	3	0.27
岐阜県	2	0.04	-	-	-	-	51	0.96	-	-	7	0.58	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	74	0.86	-	-	11	0.55	-	-	1	0.10	2	0.20
愛知県	5	0.03	4	0.02	-	-	157	0.86	-	-	44	1.26	-	-	1	0.08	1	0.08
三重県	-	-	-	-	-	-	9	0.20	-	-	3	0.25	-	-	-	-	1	0.11
滋賀県	-	-	-	-	1	0.03	11	0.33	-	-	1	0.14	-	-	-	-	2	0.29
京都府	-	-	-	-	-	-	21	0.28	-	-	10	0.53	-	-	1	0.14	-	-
大阪府	2	0.01	8	0.04	-	-	80	0.41	-	-	20	0.41	-	-	-	-	4	0.27
兵庫県	-	-	1	0.01	3	0.02	105	0.82	-	-	25	0.71	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	15	0.43	-	-	2	0.22	-	-	-	-	1	0.17
和歌山県	-	-	2	0.06	1	0.03	31	1.00	-	-	2	0.50	-	-	-	-	2	0.18
鳥取県	-	-	-	-	-	-	4	0.21	-	-	7	2.33	-	-	-	-	1	0.20
島根県	-	-	-	-	-	-	14	0.61	-	-	-	-	-	-	1	0.13	-	-
岡山県	-	-	1	0.02	-	-	27	0.50	-	-	7	0.58	-	-	-	-	9	1.80
広島県	1	0.01	11	0.15	-	-	32	0.43	-	-	25	1.25	-	-	-	-	8	0.38
山口県	-	-	1	0.02	-	-	96	1.96	-	-	4	0.44	-	-	-	-	3	0.33
徳島県	-	-	-	-	-	-	2	0.09	-	-	2	0.50	-	-	-	-	1	0.14
香川県	-	-	-	-	1	0.03	21	0.66	-	-	3	1.00	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	1	0.03	-	-	26	0.67	-	-	22	3.14	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	50	1.61	-	-	-	-	-	-	-	-	6	0.67
福岡県	7	0.06	5	0.04	-	-	126	1.05	-	-	12	0.46	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	1	0.04	-	-	20	0.87	1	0.25	-	-	-	-	-	-	1	0.17
長崎県	1	0.02	1	0.02	-	-	16	0.36	5	0.63	9	1.13	-	-	-	-	2	0.17
熊本県	-	-	21	0.43	-	-	17	0.35	-	-	20	2.22	-	-	-	-	2	0.13
大分県	10	0.28	3	0.08	1	0.03	18	0.50	-	-	1	0.20	-	-	-	-	1	0.09
宮崎県	-	-	-	-	-	-	18	0.49	-	-	8	2.00	-	-	-	-	2	0.29
鹿児島県	8	0.14	-	-	1	0.02	30	0.52	-	-	14	2.00	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	1	0.03	-	-	4	0.12	2	0.20	19	1.90	-	-	-	-	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 平成16年9週

	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻しん		RSウイルス 感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	
総 数	5	0.01	2	0.00	110
北海道	-	-	-	-	3
青森県	-	-	-	-	2
岩手県	-	-	-	-	...
宮城県	1	0.08	-	-	3
秋田県	-	-	-	-	-
山形県	-	-	1	0.10	-
福島県	-	-	-	-	8
茨城県	-	-	-	-	2
栃木県	-	-	-	-	2
群馬県	-	-	-	-	...
埼玉県	-	-	1	0.11	3
千葉県	-	-	-	-	1
東京都	1	0.04	-	-	11
神奈川県	-	-	-	-	5
新潟県	-	-	-	-	3
富山県	-	-	-	-	2
石川県	-	-	-	-	...
福井県	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	...
長野県	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-	14
愛知県	-	-	-	-	5
三重県	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-
大阪府	1	0.07	-	-	...
兵庫県	-	-	-	-	4
奈良県	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	1
鳥取県	-	-	-	-	1
島根県	-	-	-	-	1
岡山県	-	-	-	-	...
広島県	-	-	-	-	14
山口県	-	-	-	-	...
徳島県	-	-	-	-	5
香川県	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	...
福岡県	2	0.13	-	-	8
佐賀県	-	-	-	-	...
長崎県	-	-	-	-	...
熊本県	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	-	...
鹿児島県	-	-	-	-	3
沖縄県	-	-	-	-	2

定点把握疾患表注釈

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(施行日:平成15年11月5日、IDWR週報2003年43号参照)により、定点把握疾患の対象疾患、分類、疾患名の記載方法が一部変更されました。

改正により「RSウイルス感染症」が追加されましたが、ゼロ報告も含めて報告自体がなされていない都道府県(...)が多く見られ、その報告はまだ十分ではありません。そのため、「感染症週報」の情報還元としては、報告数のみの掲載とします。宜しく御理解ください。

感染症週報 第6巻 第9号 平成16年3月12日発行
発行: 国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課
厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局: 国立感染症研究所感染症情報センター
〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
T E L : 03-5285-1111
F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>
< 国立感染症研究所 感染症情報センター >
<http://www.mhlw.go.jp/>
< 厚生労働省 >
<http://www.forth.go.jp/>
< 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上に訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。